

現代文B

平成31年度

東濃実業高等学校

対象クラス	第2学年	単位数	2
使用教科書	『高等学校 改訂版 標準現代文B』第一学習社		
使用副教材	『トータルポータル新国語便覧』（大修館書店）『必携国語総合セミナー』（浜島書店）		

「現代文B」とはこんな科目です。

- ・明治以降の「随想」や「小説」、「評論」、「詩」などを学び、「話す・聞く」、「書く」、「読む」という言語活動を通して、表現力や理解力、伝え合う力(コミュニケーション能力)を高めるとともに、将来、社会の中で生きるために必要となる言葉の力を養成します。

科目の到達目標（目標とする検定等）

- ・国語を適切に表現し、的確に理解する能力と「伝え合う力(コミュニケーション能力)」を身に付けよう。
- ・言語を通して考える力(思考力)を伸ばすとともに言語感覚を磨き、場面に即した、より適切な表現力を身に付けよう。
- ・自分の考えをまとめながら、作文力を身に付けよう。
- ・漢字検定準2級レベル以上の漢字能力を身に付けよう。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	・授業の取り組みの様子 ・課題プリントの提出状況と内容
話す・聞く能力	・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	・授業の取り組みの様子
書く能力	・必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	・定期考査 ・感想文や提出物への取り組み
読む能力	・近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	・定期考査 ・授業の取り組みの様子
知識・理解	・言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	・定期考査 ・漢字等の小テスト

学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期 中間	自己を見つめる 小説を読む（一） 【前期中間考査】	わたしはあなただったかもしれない 「私」という「自分」 調律師のるみ子さん デューク	・日本の文化、ひいては自己の内面を知る。 ・随想の読み方を習得する。 ・現代小説のおもしろさを味わい、読解のしかたを習得する。 ・小説の構造や人物の心情について考える。
前期 期末	新しい発見 詩を味わう 言語と生活 【前期期末考査】	新しい地球観 そこにひとつの席が 他2編 情けは人の……	・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。 ・近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の仕方・技法を学ぶ。 ・身近な言葉の問題に注目し、筆者の視点や考え方を読みとる。
後期 中間	小説を読む（二） 言語活動 人間と文化 【後期中間考査】	ナイン 創作の楽しみ・短歌と俳句 コミュニケーションの文化	・作品の主題について考えを深めるとともに、現代小説のおもしろさを味わう。 ・短歌・俳句の形式と表現方法の特色を理解し、創作に生かす工夫を身に付ける。 ・コミュニケーション方法の差異を通じて、日本文化について理解を深める。
後期 期末	小説を読む（三） 実用の文章 【学年末考査】	鼻 こころ 注連縄一つつましく貧しく清楚な形	・近代の代表的な小説の読解力・鑑賞力を身に付ける。 ・小説表現の豊かさを学び、以後の読書生活に反映させる。また、小説世界を自分に引きつけて考える態度を養う。 ・目的に応じて異なる、実用の文章のねらいや効果について理解する。

